

鷹岡中学校
学校運営協議会



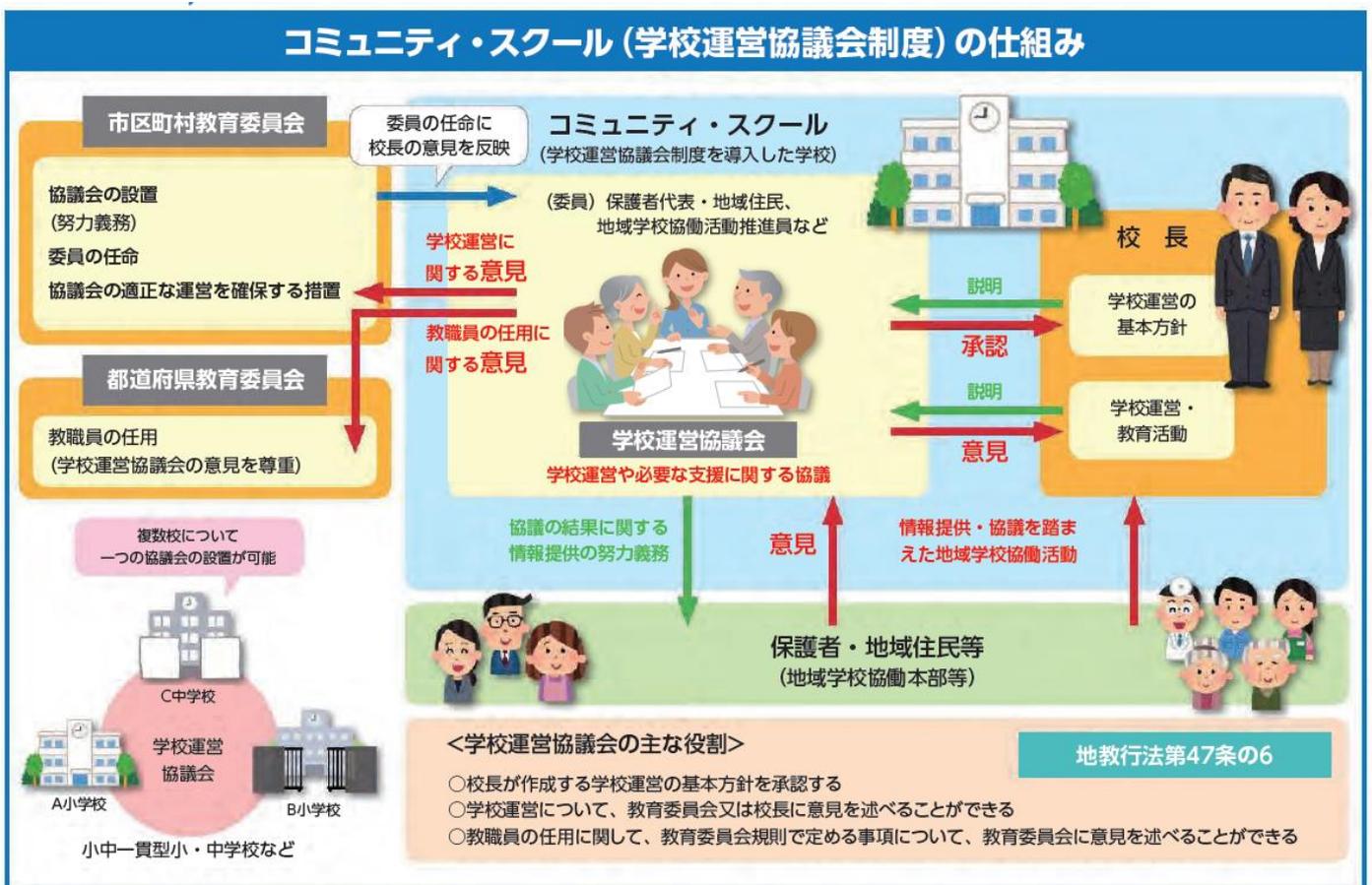
(CS とはコミュニティ・スクールの略です)

鷹岡中学校はコミュニティ・スクールになりました！

令和5年度、鷹岡中学校は富士市教育委員会の指定を受け、コミュニティ・スクールとしてスタートしました。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は学校・地域住民・保護者が連携し「地域とともにある学校」を築くための有効な仕組みです。

この制度を導入することにより、生徒の事、学校の事、地域の事などを一緒に考えながら共に進んでいくことが出来るようになります。学校教育とは関わりのない家庭も巻き込み、今まで以上に地域の力を生かした学校づくりを行い、今まで以上に学校の力を生かした地域づくりを進めることができます。



現在、市内全小学校と9校の中学校がコミュニティ・スクールとなりました。それぞれの地域によって様々な取り組みを通じ、特色ある学校づくりを進めていきます。

学校運営協議会とは？

「学校運営協議会」は教育委員会によって学校に設置されます。
地域の実情に合わせて委員が選出され、年3回の会議が開かれます。

5月2日（火）に第1回学校運営協議会が開催されました。

校長より委員に委嘱状、辞令書が交付され鷹岡中学校のグランドデザイン及び学校経営の基本方針が説明され、委員で共有、承認しました。

鷹岡中学校の学校運営協議会は動き出し始めたばかりなので何が出来るのか、少しずつ探していこうと意見を出し合いました。

授業参観後の意見交換での感想をご紹介します。

- ・教師も生徒も和やかに良い雰囲気です授業を受けている姿が見られた。
- ・鷹岡中学校は、天間小学校と鷹岡小学校の卒業児から構成されるため壁がしやすい状況でしたが、現在はそれもないようで安心できた。
- ・子ども達の目が輝いていた。
- ・校舎の老朽化の気になる箇所が増えてきた。
- ・コミュニティ・スクールとなり、生徒達が地域とかかわっていく形が小学校のそれとは異なってくるため、生徒が地区の催しなどに企画段階から参加していくのはどうか。部活動などとの兼ね合いもあるが前向きに検討したい。

会議を通して地域と連携して生徒を育てていきたいという思いを皆で確認しました。

令和5年度学校運営協議会委員

会長	北原 仁志	富士市スポーツ推進委員
副会長	小林 和恵	元民生児童委員天間地区主任児童委員
委員	加藤 崧	天間地区生涯学習推進会会長
委員	小野 隆光	元中学校長
委員	植松 貞治	PTA 会長
委員	小野田 利行	富士市スポーツ推進委員
委員	堤 友美子	民生児童委員天間地区主任児童委員
委員	豊田 愛	元PTA会長（CSディレクター）
委員	前原 一徳	鷹岡中学校校長
委員	中村 隆洋	鷹岡中学校教頭
委員	佐藤 真実江	鷹岡中学校事務職員

CSディレクターより

コミュニティ・スクールの指定を受けた学校には、CSディレクターが配置されます。学校運営協議会の開催にかかる業務、学校運営上や地域課題の整理業務、学校および地域の相互交流支援、関係機関との連絡調整業務などの業務にあたります。学校と地域、人と人とを結びます。お気づきのことなどありましたら、学校（CS担当豊田）までお知らせください。